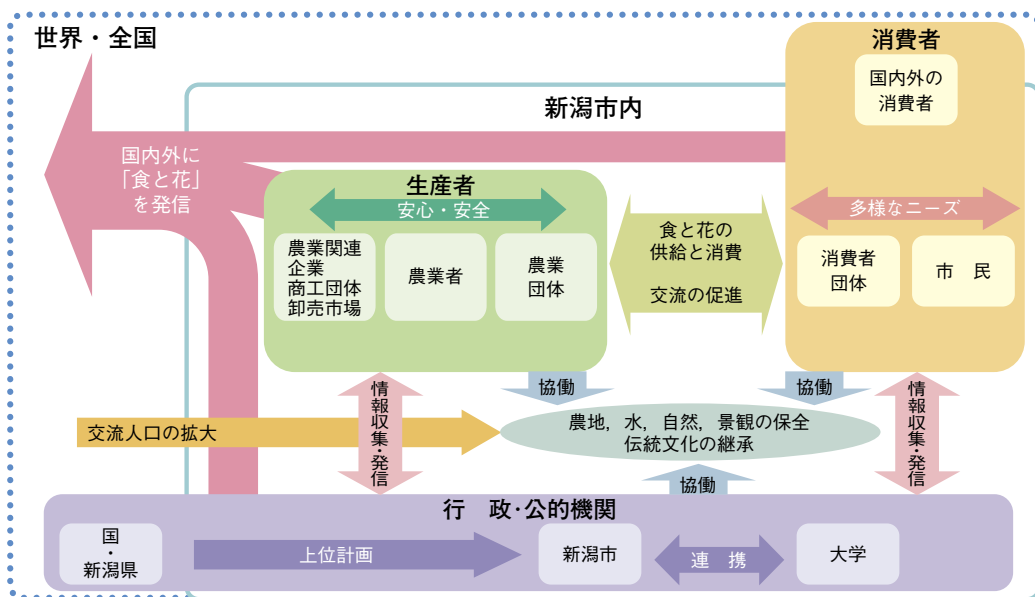


# 構想の推進

## 1 各主体に期待される役割

この将来像の実現には、農業者はもちろんのこと市民の積極的な参加と協働が不可欠です。そして、農業者をはじめ関係団体・市民・関係行政機関(国・県・市)が本構想の描く目標に向かって一体性を保ちながら、それぞれの役割を担い、主体的に取り組むことが望まれます。

### ■各主体の役割の相関図



### 農業者に期待される役割

- ・高収益に向けた農業経営の改善と、本市や国内外へ新鮮・安全でおいしい農産物を安定供給すること
- ・環境保全型農業、農村文化の保全や美しいむらづくりに取り組むこと

### 農業団体に期待される役割

- ・農業者を技術面・経営面・生産環境面・販売面など多様な側面からバックアップすること
- ・農業者と消費者・食品関連企業との交流・連携などの、繋がりの強化に取り組むこと

### 消費者団体に期待される役割

- ・消費者ニーズを農業者に伝えるとともに、農業・農村の魅力や知識を消費者に伝えること

### 農業関連企業・商工団体・卸売市場に期待される役割

- ・魅力ある“食”の宣伝や商品開発と、地場農産物の消費拡大に取り組むこと
- ・有機性資源の循環利用を進め、環境重視型の産業構造の構築に取り組むこと

### 市民に期待される役割

- ・地場農産物や安心・安全でおいしい“食”を購入すること
- ・農業・農村体験、自然学習、環境保全活動への参加など、ゆとりのある生活を形成すること

### 大学に期待される役割

- ・行政や市民、農業者、企業等と協力し、本市の農業・農村の発展に寄与すること

### 国や県に期待される役割

- ・農業・農村や食品関連産業への総合的な支援や、市民の農業・農村の理解向上に取り組むこと

### 市の役割

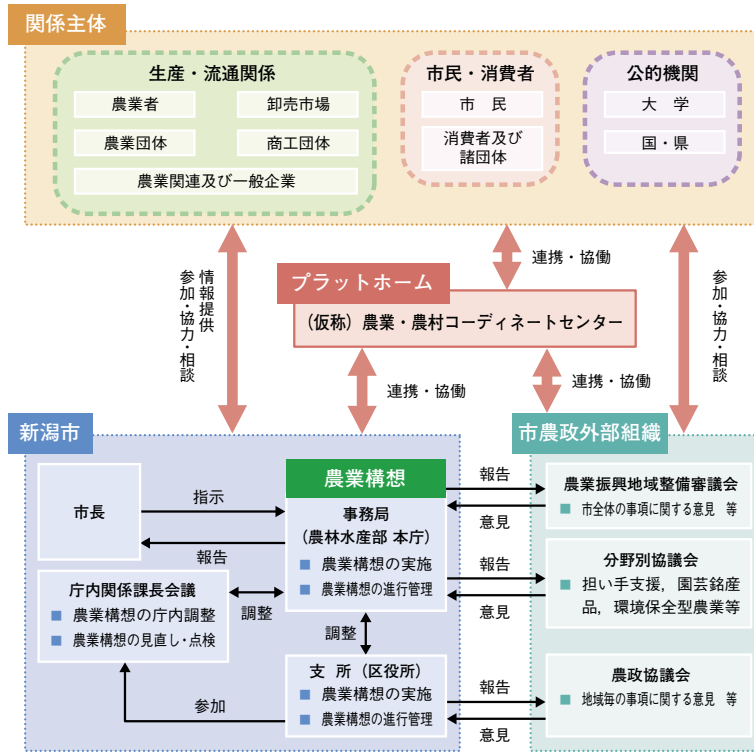
- ・本構想で掲げられた将来像の実現に向けて、自然的・経済的・社会的な諸条件や農業者・市民のニーズ、各地域の実態と課題を的確に把握し、時・人・場所に応じた適切な農業施策を着実に実施すること

## 2 推進体制

行政をはじめ、農業者や関係機関・団体、さらに農産物の流通・加工・販売・消費に関する市民や企業など、さまざまな主体の役割分担と協働・連携による取り組みを進めながら、構想を推進します。

また、さまざまな主体の連携・協力体制の充実を図るため、農業者・市民・行政等の協働のかけはしとなるプラットフォーム（(仮称) 農業・農村コーディネートセンター）をつくります。

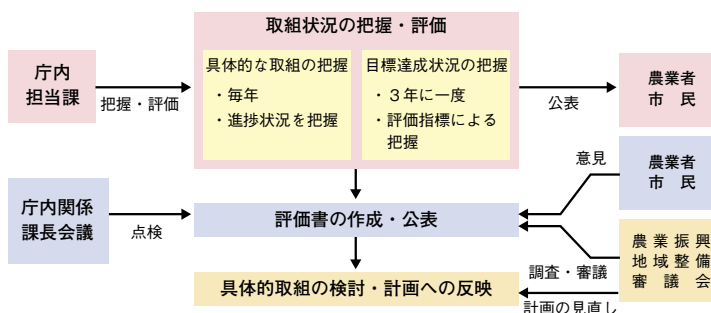
### ■ 農業構想の推進体制



## 3 進行管理

農業・農村の現状や具体的取組の進捗状況などを定期的に把握・評価し、必要に応じて対策を講ずるなど、着実に構想を推進していくための進行管理をします。

### ■ 農業構想の進行管理



## 用語解説

- ※1 農業産出額  
農産物の生産量を金額にしたもの。
- ※2 認定農業者  
市町村が地域の実情に即して効率的かつ安定的な農業経営の目標等を内容とする基本構想を策定し、この目標を目指して農業者が作成した農業経営改善計画を認定する制度を認定農業者制度と呼ぶ。この認定を受けた農業者が認定農業者。
- ※3 個別経営体  
個人または一世帯によって農業が営まれている経営体であって、他産業並の労働時間で地域の他産業従事者と遜色ない生涯所得を確保できる経営を行い得るものをいう。
- ※4 組織経営体  
複数の個人または世帯が共同で農業を営むか、またはこれとあわせて農作業、受託等を行う経営体であって、その主たる従事者が他産業並の労働時間で、地域の他産業従事者と遜色ない生涯所得を確保できる経営を行い得るものをいう。
- ※5 農村地域生活アドバイザー  
農業生産活動、消費者等との体験交流活動を通じて、男女共同参画社会の実現や農村地域の活性化に貢献できる者として市町村長から推薦を受け、県農業担い手認定委員会を経て、新潟県知事から農村地域生活アドバイザーとして認定された女性リーダー。
- ※6 農業サポーター  
本格的な農業体験や援農に関心のある都市住民のうち、新潟市の農業サポーター（農業ボランティア）制度に登録し、農業者の紹介を受け、農業者のもとで農業ボランティア作業を通じて基本的な農業技術等を修得する人材。
- ※7 エコファーマー  
「持続性の高い農業生産方式の導入に関する法律」に基づき、新潟県知事から、堆肥等による土づくりと化学合成農薬や化学肥料の使用の低減を一体的に行う農業生産方式を導入する計画に認定を受けた農業者。
- ※8 新潟県特別栽培農産物栽培面積  
化学合成農薬及び化学肥料を5割以上削減した栽培面積。
- ※9 ビオトープ  
特定の生物群集が生存できるように、特定の環境条件を備えた均質なある限られた地域。
- ※10 環境用水  
河川維持用水をはじめ、生活にゆとりと潤いをもたらす生物にとって好ましい環境を形成するなど、水辺環境を良好な状態に維持、保全するための用水。
- ※11 域産域消  
「近くで作られたものを消費する」という意味の地産地消（地域生産・地域消費の略語）に対し、地域を信濃川・阿賀野川の流域という広域で捉えた場合の造語（意味としては流域生産・流域消費）。
- ※12 地産外商（消）  
同じく地産地消に対し、消費地・販売先を地域外（全国）に設定した場合の造語。
- ※13 田園都市型グリーン・ツーリズム  
大きな市街地が、広大で平坦な田園に近接する本市の特性（田園型政令市）を活かし、都市部に居住する市民にも、また市外からの来訪者にも、「にいがたの農業・農村の魅力」を体験してもらおうツーリズムのこと。市民農園などでの農業体験、農家との交流や伝統文化とのふれ合い、田園での散策など、市民が日常的に農業・農村でゆとりや癒しを得、新たな発見ができるツーリズム。また、来訪者がいつ訪れても魅力ある農業・農村の形成を図ることにより、田園の魅力と都市の魅力をあわせて満喫できる広域的な周遊も可能となります。
- ※14 耕畜連携  
耕種農家（稲作農家等）が畜産農家に稲わらや飼料作物等を提供し、畜産農家が耕種農家に堆肥を提供するなど、耕種農家と畜産農家が連携して資源循環に取り組むこと。

### 新潟市農業構想（概要版）平成18年4月

編集・発行 新潟市 農林水産部 農業振興課  
新潟市学校町通1番町602番地1 TEL 025-228-1000 内線 2552